

栗駒山

M・T

期 日：9月28日（月） 晴れ

コース：イワカガミ平 11：10 → 中央コース → 栗駒山 13：02 → 東栗駒コース → イワカガミ平
15：45

参加者：M・T（単独）

報 告：



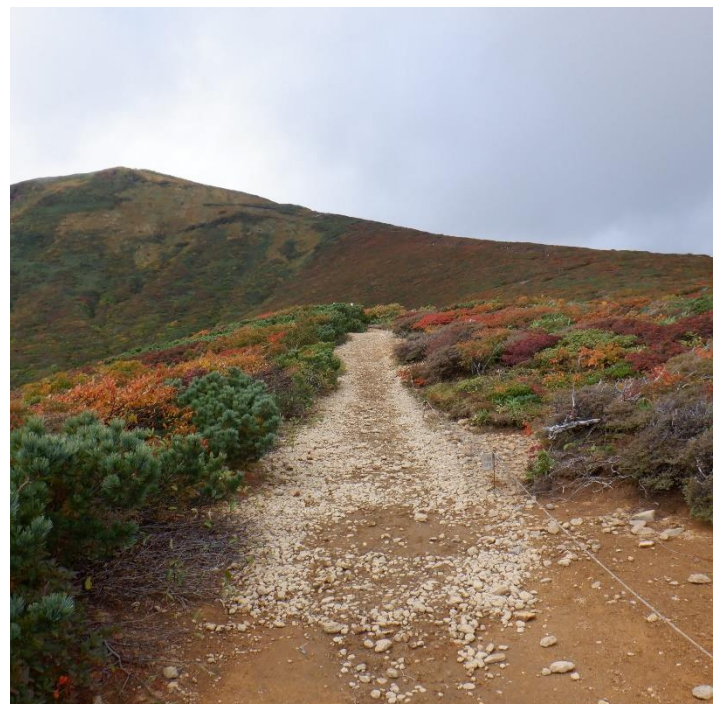
広い駐車場からレストハウスを目指して車道を歩く。途中、右手に東栗駒登山口を分ける。こちらから登っても良いと少しだけ行ってみるが泥濘で歩き難そうなので、中央コースに戻る。



レストハウス脇の登山道は石畳で綺麗に整備されている。



「風の山」と呼ばれ稜線上では強風が吹き荒れることが珍しくなく、高緯度の為森林限界も低い。



登山道は広く森林限界を超えると山体全容が見渡せて素晴らしい景色を目にする事が出来る。



標高を上げるに従って山全体がうっすらと色づいて来た。来週が最高かもしれない。花の百名山でもあるが、この時期はリンドウのブルーが綺麗！



山頂直下の階段の道



山頂 1627mです。



復路は東栗駒コースを下山する事にした。こちらの下山は危険だったので、登りに使った方が良かったと反省。



雲の白・ハイマツの緑・ツツジの紅葉
山にはいつもの秋が来ていました。

雨の後は泥濘が酷いようです。



栗駒山を振り返る



ケルンの上に東栗駒山の標識

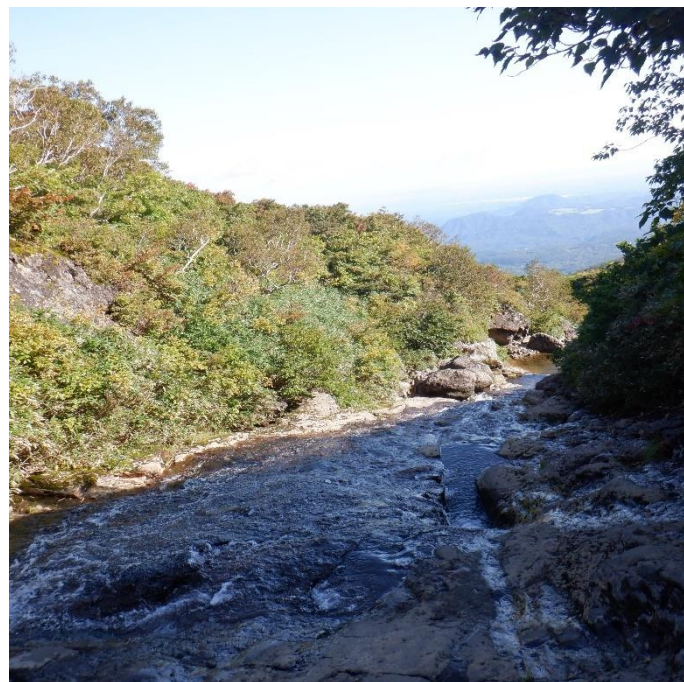




苔の生えていない石を選び左岸・右岸と渡り
右岸に登山道を見つける。

新湯沢の渡渉地点。水量が多かった。

30m位この沢を下る。



沢下りを始めた時に、
二人の男性が下山してきたので、お先にどうぞ
と譲ったが、「後ろからで良いです」とレスト
ハウス迄一緒に下った。お一人の方が不慣れな
よう遅れがちだった。



沢下りは終わっても登山道はレストハウス迄こんな
状況だった。泥沼にはまらないように足を下ろす
場所を選びながら歩く。
山の紅葉・沢の下り・足場の悪い道と変化が有り、
楽しい山行だった。